

## **STELLA 人材が最多の業種は「公務」、最小は「宿泊業・飲食サービス業」** **累計 254 万人受検のストレスチェック独自分析から判明したこと**

株式会社ドクタートラスト（本社：東京都渋谷区、代表取締役：高橋雅彦、以下「ドクタートラスト」）のストレスチェック研究所では、ストレスチェックサービスを利用した累計受検者 254 万人超のデータを活用し、さまざまな分析を行っています。

今回は 2023 年度にストレスチェックの実施を受託した 1,390 の企業・団体における集団分析データをもとに、STELLA 人材の割合における推移や業種別 STELLA 人材の割合、回答割合を算出しました。

### **STELLA 人材とは**

---

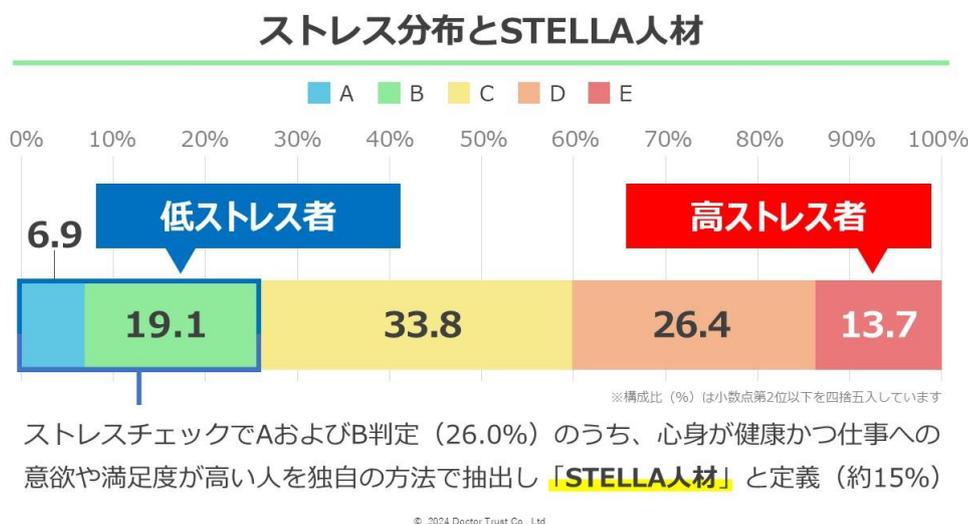
ストレスチェック制度は、従業員のメンタル不調の予防やその気づきを促すこと、また、ストレスが高い人の状況把握やケアを通して職場環境改善に取り組むことを目的として制定され、2015 年 12 月以降、従業員数 50 名以上の事業場で年 1 回の実施が義務づけられています。

ドクタートラストのストレスチェックでは、個人のストレスレベルを 5 段階（A～E）で評価しています。A はストレスが最も低く、E が最も高いとされます。

さらにストレスレベルが低い人（A、B）のうち、自らの心身の健康状態が良好で会社や仕事への満足度、ストレス耐性が高く、物事に対して柔軟に対応できる人材を独自に「STELLA」と定義し、その候補者となり得る人材をストレスチェック結果から導き出しています。

STELLA は、自らがいきいきと働くだけでなく、彼らが抱くポジティブな考え方や傾向によって、周囲に対しても良い影響を及ぼすことができる理想的な人材です。ドクタートラストは、こうした人材を増やしていくことで、社内全体に好影響が波及し、職場環境改善や高ストレス者軽減だけでなく、企業の生産性向上にもつながると考えています。

図 1



## 調査結果のポイント

今回の調査では、2023 年度にドクタートラストでストレスチェックを受検した 479,612 人の最新結果をもとに STELLA 人材の傾向や業種別 STELLA 人材の割合、回答割合を比較しました。

### <調査結果のポイント>

- ・ STELLA 人材の割合を過去 4 年で見ると、15.5%前後を推移しているが、組織ごとに大きな差がある
- ・ STELLA 人材の割合が最も高い業種は「公務（他に分類されるものを除く）」、最も低い業種は「宿泊業・飲食サービス業」
- ・ 仕事の報酬やキャリアアップ教育などの「会社の体制」、指導・評価などの「上司の対応」が STELLA 人材の増減には大きく関わっている

以下では調査結果を詳しく見ていきます。

## STELLA 人材の割合の推移

図 2 は、2020～2023 年における STELLA 人材の割合を示しています。2023 年度は 15.4% であり、4 年間を通して STELLA 人材の割合は 15.5%前後を推移しています。

図 2

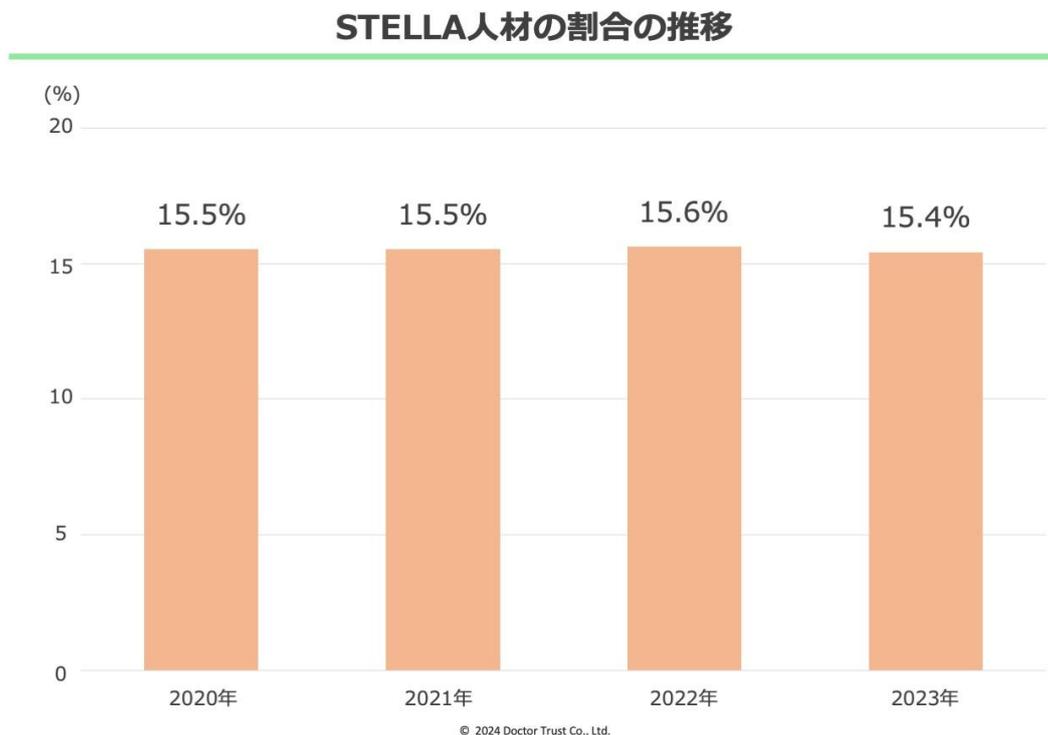


図 3 は 2020 年～2023 年における組織別に見た STELLA 人材の割合の最大値、最小値を示しています。

図 3

### 企業別STELLA人材の割合

年度	2020	2021	2022	2023
最大値	59.4%	76.7%	51.7%	47.9%
最小値	1.3%	0%	0%	0%

© 2024 Doctor Trust Co., Ltd.

全体での STELLA 人材の割合は 4 年連続大きな変化が見られなかったものの、すべての年度で組織別 STELLA 人材の割合の最大値と最小値には大きな差がありました。最新の 2023 年度においては、STELLA 人材の割合が最も高い組織は 47.9%と約 2 人に 1 人が STELLA 人材であるのに対し、低い組織では 0%となっており、職場内に STELLA 人材が一人もいないことがわかりました。

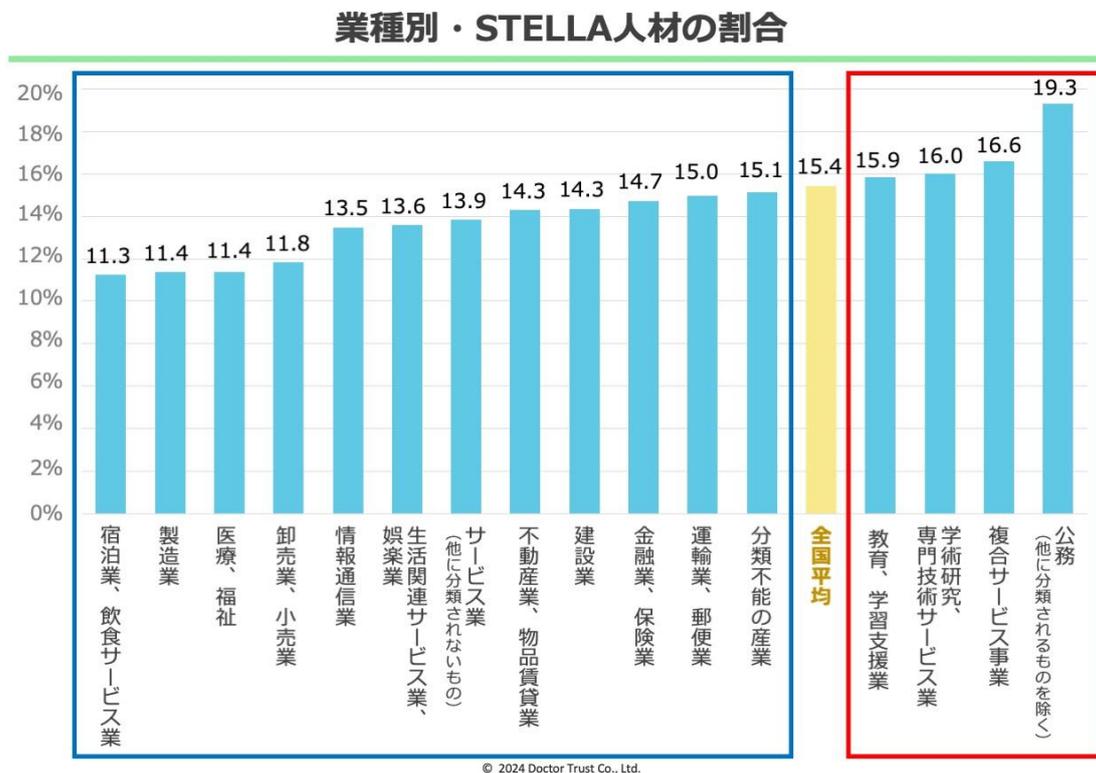
また、2023 年度にドクタートラストでストレスチェックを実施した 1,390 社中 969 社、つまり全体の約 7 割の企業は、STELLA 人材の割合が全国平均よりも低い結果でした。

## 業種別 STELLA 人材の割合

図 4 は業種別に STELLA 人材の割合を比較したグラフです。全国平均とくらべて STELLA 人材の割合が高い群を赤枠、低い群を青枠で示しています。

STELLA 人材の割合が最も高い業種は「公務（他に分類されるものを除く）」であり、最も低い業種は「宿泊業・飲食サービス業」でした。また、STELLA 人材の割合が全国平均より高い群は 4 業種、低い群は 12 業種となっており、全体の約 4 分の 3 の業種において全国平均よりも低いことが判明しました。

図 4

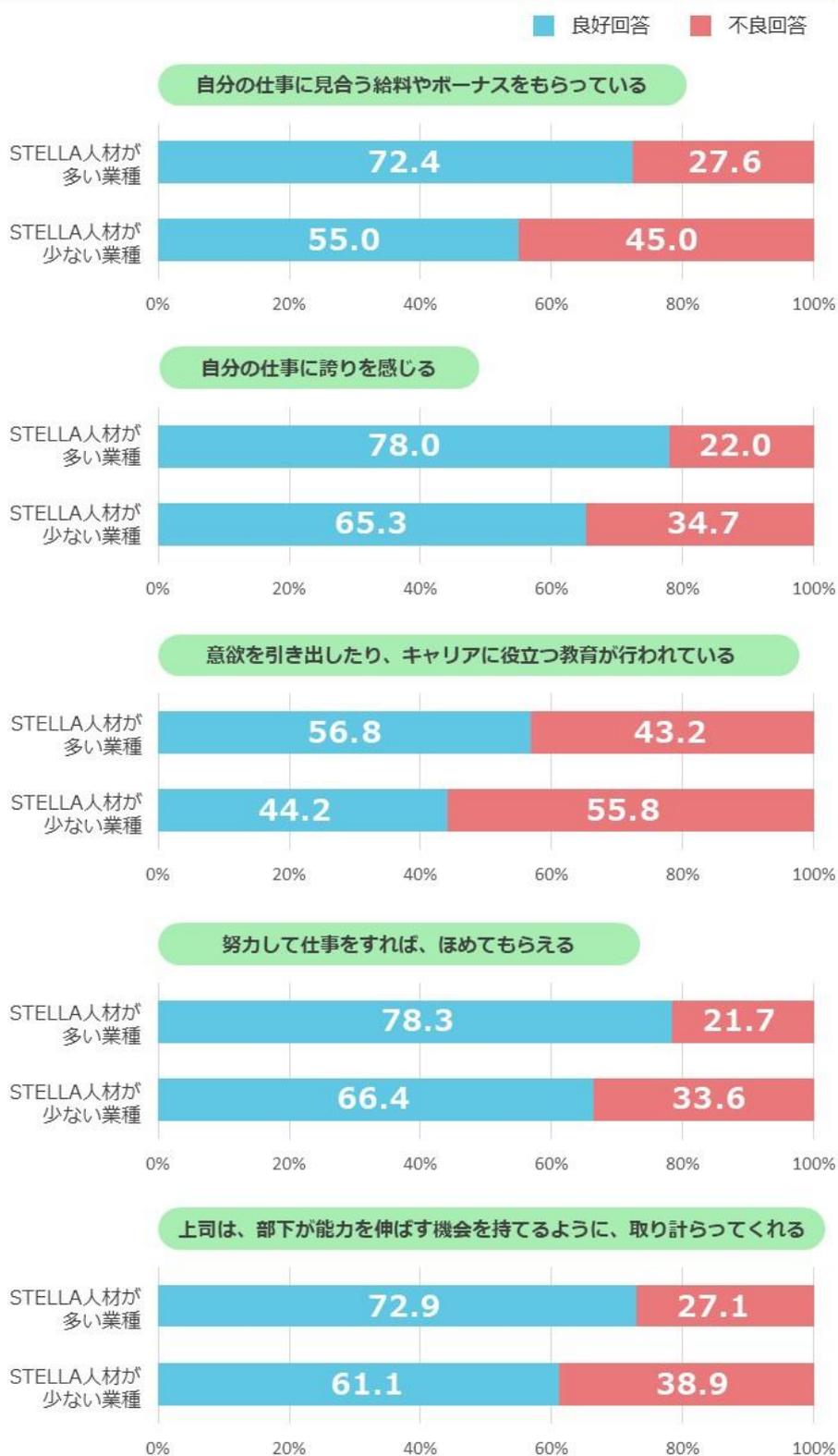


## STELLA 人材が多い業種と少ない業種の回答比較

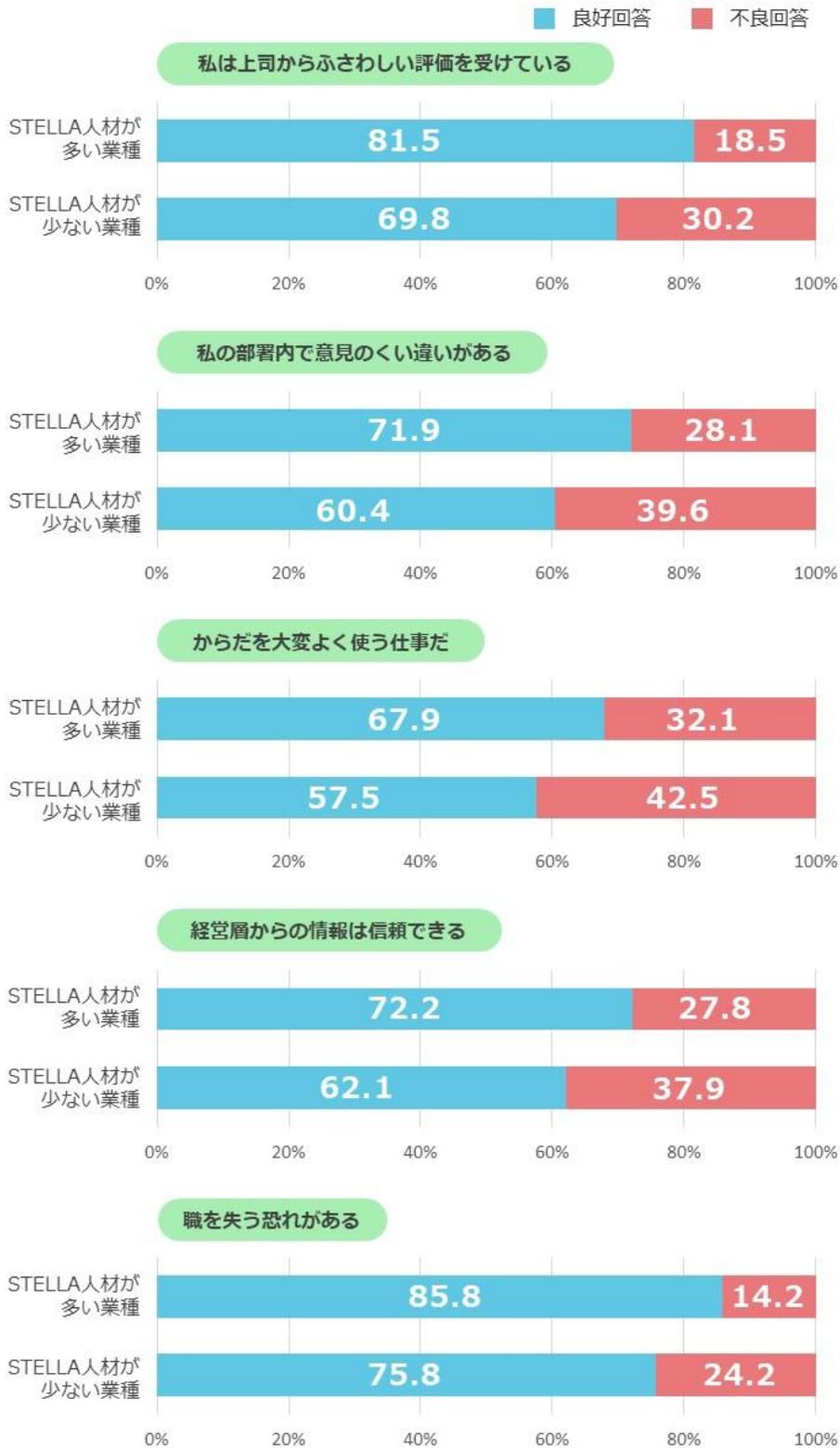
図 5 は、図 4 において赤枠で示した STELLA 人材の割合が高い業種と、青枠で示した低い業種に分け、良好回答の差が大きかった設問を示しました。最も差が見られたのは「自分の仕事に見合う給料やボーナスをもらっている」（差 17.4%）、以下「自分の仕事に誇りを感じる」（差 12.7%）、「意欲を引き出したり、キャリアに役立つ教育が行われている」（差 12.6%）と続きます。

図 5

### STELLA人材が全国平均よりも多い業種と少ない業種の回答比較



## STELLA人材が全国平均よりも多い業種と少ない業種の回答比較



## まとめ

STELLA 人材の割合を過去 4 年で見ると、15%台前後で推移しています。しかし、企業ごとの STELLA 人材の割合には大きくバラつきがあり、業種別に見てみると、全体の 4 分の 3 の業種において全国平均より低いことがわかりました。

また、STELLA 人材の割合が高い業種と低い業種の回答比較から、仕事の成果に対しての報酬や教育などを含めた会社の体制、指導・評価といった上司の対応が STELLA 人材の増減には大きく関わっているのではないかと推察します。

さらに、STELLA 人材の多くが心身の健康状態が良好であることから<sup>※</sup>、従業員に対して睡眠を中心とした研修やセミナーなどの健康教育の機会を提供、労働時間・休暇取得状況の見直しをするなど、生活習慣を正していくための取組みが必要です。

職場環境改善を行っていくうえで、「STELLA 人材」の存在が職場内でいかに影響を与えるのか今回の記事をきっかけに知っていただければ幸いです。

<参照> ドクタートラスト「STELLA 人材は、疲労感や憂うつ感が少ない 累計 254 万人受検のストレスチェック独自分析から判明したこと」<https://kyodonewsprwire.jp/release/202412131640>

文責：押切愛里（ストレスチェック研究所 アナリスト）

### YouTube で解説動画公開中

【解説】STELLA 人材が少ない業種は、宿泊業・飲食サービス業！2023 年度のストレスチェックから分析した、周りに良い影響を与える STELLA 人材と業種別の関係を、研究所のアナリストがわかりやすく解説します！<https://www.youtube.com/watch?v=CHITVg4a31Q>



## 調査対象

調査対象：ドクタートラスト・ストレスチェック実施サービス 2020 年度～2023 年度受検者

対象受検者数：479,612 人（2023 年度）

410,352 人（2022 年度）

324,642 人（2021 年度）

240,275 人（2020 年度）

※ 本件の業種分類は「日本標準産業分類」に準拠しています。受検法人数が一定数に満たない業種は評価していません

## ドクタートラスト概要

**株式会社ドクタートラスト** <https://doctor-trust.co.jp/>

株式会社ドクタートラスト（本社：東京都渋谷区、代表取締役：高橋雅彦）は企業ではたらく人の健康管理を専門に受託している会社です。産業医や保健師などの医療資格者が企業を訪問の上、健康診断結果に基づく健康指導、過重労働者面談を行います。また、254万人超のビッグデータに基づく職場環境改善コンサル「STELLA」や、外部相談窓口サービス「アンリ」、健康管理システム「エール+」もご好評いただいております。その他 ストレスチェック、健康経営セミナー、衛生委員会のアドバイスなど、さまざまな業務を実施します。

**ストレスチェック研究所** <https://www.stresscheck-dt.jp/stella/>

ストレスチェック研究所は、ドクタートラスト内に設置された研究機関です。ストレスチェックで得られた膨大なデータの分析を行うとともに、ストレス耐性が高く組織の強みである人材を「STELLA（ステラ）」と名づけ、これら人材を活用した強固な組織作りを目指す職場環境改善コンサル業務を行っています。

### ストレスチェックサービスに関するお問合せ

株式会社ドクタートラスト ストレスチェック研究所 担当：杉山、上田

TEL：03-3464-4000（代表）

企業さま用お問合せフォーム：[https://www.stresscheck-dt.jp/sc\\_form/](https://www.stresscheck-dt.jp/sc_form/)

<参考> 100名あたり6万円～（専門コンサルタントによる集団分析結果フィードバックなども、料金内でご提供いたします）